煤ヶ谷駐在所

厚木警察署
煤ヶ谷駐在所
編集＊渡部
TEL 046-223-0110

特殊詐欺の被害防止

県警察では、振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺の被害を防止するため各種対策を行います。

◎ キャッシュカードを直接だまし取るオレオレ詐欺

本年も猛威をふるうと懸念される、警察官やデパート店員等をかたるオレオレ詐欺のキャッシュカード手交型の手口は

① 被害者が第三者と接する機会がない。
→ 金融機関等での声掛け等ができない。
② 最初の電話からだまし取られるまでの時間が極めて短い。
→ 被害者が家族等に確認・相談する余裕がなくなる。
③ だまし取られた直後にカードを使ってATMから現金を引き出される。
→ 詐欺と気づいた時には現金を引き出されている。

という、未然防止が困難な特徴があります。

○ 犯人の特徴

昼間にスーツ姿で、住宅街等を、周囲を見回すように徘徊している。

携帯電話で通話（画面を凝視）しながら歩いている。

ATMで何度も他人名義のキャッシュカードを使い現金を引き出している。

※ 警察官、金融庁・銀行協会・金融機関の職員等が電話で暗証番号を聞く、キャッシュカードを受け取りに行くことは絶対にありません。

◎ 還付金等詐欺

還付金等詐欺では、役所の職員をかたり

「医療費・保険料の還付金があります。」
「今日が期限です。」
「急いで近くのATMに行ってください。」

などと、還付手続を装って、口座間送金により犯人の口座にお金を送らせるものです。

役所等が医療費等の還付手続として、ATMを操作させることは絶対にありません。

◎ 被害に遭わないために

○ 電話で不審だと感じたら迷うことなく、「サギ！？」と考え、直ぐに警察へ通報してください。

１月１０日は、「１１０番の日」

～１１０番は緊急通報手段です～

◎ １１０番は緊急電話

１１０番は、事件・事故等を警察へ通報する緊急通報手段です。急を要さない相談や各種電話番号の照会等は、警察総合相談電話や最寄りの警察署へお問い合わせください。

○ 警察総合相談電話（電話番号０４５－６６４－９１１０ 短縮ダイヤル ＃９１１０）用途に応じて正しく使いましょう！

◎ １１０番のしくみ

皆さんからの１１０番を受け付ける「１１０番センター（通信指令室）」は、横浜市中区の警察本部にあります。神奈川県内からの有線の１１０番は、どこからかけても全てこの「１１０番センター」につながります。

受け付けた１１０番は、コンピュータに登録されるとともに、事件・事故等の発生場所が瞬時に地図画面に表示され、また、ＧＰＳ衛星を利用したカーロケーターシステムにより、発生場所に最も近いパトカー等をいち早く急行させるとともに、パトロール中の警察官を派遣します。

◎ １１０番通報

もし、事件や事故に遭ってしまったり、目撃されたりすると、どなたでも気が動転してしまいますが、「いちはやく、いそがずあわてずれい静に」電話番号「１－１－０」（１１０番）をプッシュしてください。

事 件 記 録 板

１１月中旬から１２月中旬までの事件は、

物件事故等の交通事故の発生があったものの侵入盗等の事件の発生はありませんでした。

１１月から１２月にかけて、村内で多数の振り込め詐欺の葉書が投函されています。今年も投函されると思います。どうか騙されないようご注意ください。葉書の内容から記載の住所を調べると、実在しない架空のものでした。更に非通知で電話をかけると繋がりません。番号通知をさせて電話番号等の情報を得ようとしているのが明らかです。間違っても電話を架けての問い合わせは、厳禁です。無視してください。

駐在所の独り言　～時折、初心に戻り社会性を意識する事のお勧め～

新年明けましておめでとう御座います。昨年は皆さんのご協力があり、大きな事件や事故もなく無事に１年過ごすことが出来ました。今年もどうぞ宜しくお願い致します。今年は私事ですが、ちょっと良い事がありそうです。息子が、米国にいて、難しい日本との遠距離恋愛していたようですが、無事に結婚まで結びつきそうです。中学から高校まで男子校で、大学は、オタク揃いでコンパをしたくないランキングで常にトップ、異性には、興味がなく、とても恋愛は不器用と思っていたのですが、どのように口説き、結婚まで結びつけたのか、非常に興味があり、今後、機会があれば、聞いてみたいと思っています。さて、昨年は、スポーツ関連の暴力行為や違反行為など残念なニュースが繰り返し報道されて来ました。これほど多くの報道がありますから、きっと多くのファンは、スポーツ関連のチームなどは、日常的に暴力行為や違反行為が繰り返されているのかとがっかりされているかと思います。そうした問題が発生した時は、監督も選手も冷静になり初心に戻る事が必要かと思います。そもそもスポーツって何のためにやっているのか。観客などのファンは何が良くて、何が悪く、何を求めているのかだろうかと・・。監督やコーチなど責任のある立場にある人は、一般的には些事に翻弄されないよう、自然と心の平穏を保つ能力が備わっている人であって、寧ろそうした冷静に判断出来る人格のある人が責任のある立場にあると思っていたのですが、最近のスポーツ関連での数々の問題が取り沙汰され、予期しない想定外まで問題が膨れ上がり、その中で問題が大き過ぎてに対応出来ないという事が起きているようです。監督等の責任のある立場の人は、逆に責任を負う立場なんですね。真摯に受け止め、問題の真髄はどこにあるのかを瞬時に捉え、その対応する能力が絶対に必要だと思うんです。少年野球、社会人の各種スポーツや大学の運動部、プロ野球にしても一般の人達より高い知識と道徳や倫理観を持たなければならないと思う。それはスポーツマンシップや道徳倫理を育てる等の理想論だけでなく、そうでなければ、スポーツ選手として生き残っていけないからです。何故なら企業が多額の資金を投入し、実業団がスポーツ選手の高いモラルや適応能力に期待して雇用して来たはずです。それが気づけば道徳も倫理もない、ただのならず者ばかりと捉えれられれば、採用もなくなり、その期待を失い、今後スポーツの発展も望めなくなります。スポーツ以外でも言える事ですが、仮に不正が判明しても逃げる事をせず、正々堂々真実を語り、そこで改善の余地があるのか、改善出来ず問題になった反省と今後の方向性を明確にし、二度と繰り返さない頑な志を持ってスポーツに取り組み、日本全体を導いて欲しいですね。